allcinema

赤穂城断絶(1978)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 159分

初公開日 1978/10/28

【解説】

「柳生一族の陰謀」の深作欣二と萬屋錦之介が忠臣蔵に挑んだ大型時代劇。様式美にとらわれないドキュメンタリータッチの作風は、まさに深作欣二ならでは。小林平八郎を演じた渡瀬恒彦がブルーリボン賞、キネマ旬報賞、報知映画賞、市川雷蔵賞などを受賞した。吉良上野介に対し刃傷に及んだ浅野内匠頭が切腹させられ、赤穂はお家断絶となり、領地を召し上げられてしまう。大石内蔵助は家臣たちから誓紙血判を集め、仇討ちの準備を始める。

【クレジット】

監督 深作欣二 Kinji Fukasaku

製作 高岩淡

日下部五朗

本田達男

三村敬三

原作 高田宏治

脚本 高田宏治

撮影 宮島義勇

撮影監督 仲沢半次郎

美術 井川徳道

編集 市田勇

音楽 津島利章

助監督 藤原勇

出演 萬屋錦之介

千葉真一 Shinichi Chiba

松方弘樹

渡瀬恒彦

森田健作

西郷輝彦

江波杏子

丹波哲郎 Tetsuro Tamba

岡田茉莉子

三船敏郎 Toshiro Mifune

金子信雄芦田伸介